

ものづくり大学は、「ものは、約1ヶ月遅れで座学中心づくりに直結する実技・業務に遠隔授業で第一学期スタート。6月末の第2学期からは、教育の重視」を基本理念として、今年で創立20周年、まさに二十歳の春を迎えるはずであったが、新型コロナウイルスの影響で本学の基本理念の根幹をなす約6割の実技・実習の「対面授業」ができない状況に陥り、ある意味開学の所在地が行田市、最寄り駅がJR高崎線の吹上駅といふ、都心への通勤圏の最北になつた2年生は第2学期になつたことも幸いした。とはいっても、これまでの経験を振り返ると、まず卒業式と入学式は中止。GW明け、これも本学の大きな特長た。



やしる・かつひこ 東京工業大学在学中の1986~88年
中国政府給費留学生として六居・竜洞(ヤオトン)の研究で西安留学。札幌市立高等専門学校を経て、2005年よりものづくり大学。

コロナとともにづくり教育

八代 克彦 建設学科教授

知・技の創造 ものづくり大学 発

▷60◁

である、2年生2学期の40日間の長期インターンシップは、準備に加え、連日のコロナ対応の会議などまさに気の休得なかつた。なお1学期の実習について、む間になかつたが、ものづくりは新しい友人もできず、自宅やキャンパス内のドミトリでの

週間に、一方、教職員は授業に遠隔授業で第一学期スタート。6月末の第2学期からは、学生・教職員の体調の管理・

チェック体制を整え、3密の回避に十二分に留意して肝心の実習の対面授業を開始。

4月当初は学生たちの心身のケア、とくに新入生や留学生たちに気を配った。新入生には複数の「ものづくり大

学院在学者数1,249人(本年5月1日現在)の約1割、27人で、アジア各国はじめアフリカや南米からも来てお

る。本学の留学生は、学部・大学院在学者数1,249人(本年5月1日現在)の約1割、27人で、アジア各国はじめアフリカや南米からも来てお

る。待機を余儀なくされたので、この状況で、信頼関係が築かれていることの大切さを痛感している。本学の教育手法である原

来5つ



2020年(令和2年) 11月6日 金曜日

きょうは何の日

お見合い記念日



埼玉新聞社 〒331-8686 さいたま市北区吉野町2-282-3
本社代表 048-795-9930

サイのぶんぐん